



中国地方における 基盤地図情報の活用推進について

平成21年12月11日
国土地理院 中国地方測量部

1

基盤地図情報とは

「基盤地図情報」とは、地理空間情報のうち、電子地図上における**地理空間情報の位置を定めるための基準**となる測量の基準点、海岸線、公共施設の境界線、行政区画その他の国土交通省令で定めるものの位置情報(国土交通省令で定める基準に適合するものに限る。)であって電磁的方式により記録されたものをいう。(第2条3項)

2

基盤地図情報の13項目(国土交通省令で定めた項目)

- ◆ 測量の基準点
- ◆ 海岸線
- ◆ 公共施設の境界線(道路区域界)
- ◆ 公共施設の境界線(河川区域界)
- ◆ 行政区画の境界線及び代表点
- ◆ 道路線
- ◆ 河川堤防の表法肩の法線
- ◆ 軌道の中心線
- ◆ 標高点
- ◆ 水涯線
- ◆ 建築物の外周線
- ◆ 市町村の町若しくは字の境界線及び代表点
- ◆ 街区の境界線及び代表点

3

基盤地図情報とは

基盤地図情報の基準

- ◆ 以下のいずれかの測量の成果であること
 - ・ 基本測量、公共測量、水路測量
- ◆ 以下の精度を満たす測量の成果であること
(平面位置の誤差) 都市計画区域内は2.5m以内、都市計画区域外は25m以内
(高さの誤差) 都市計画区域内1.0m以内、都市計画区域外5.0m以内

基盤地図情報の特徴

- ・ 位置の基準となる情報 = 面的な国家基準点(唯一性の確保)
- ・ 全国が縦書き目無く結合された情報(シームレスなデータ)
- ・ ISO/JISの規格に適合した情報(JPGISに準拠)
- ・ インターネット上で、原則無償提供(閲覧、ダウンロード)される情報

だれでも利用できる共通の白地図情報

5

地方公共団体等と連携した基盤地図情報の整備

基盤地図情報整備事業

都市計画基本図などの公共測量成果を自治体等から収集

公共測量の作業規程の準則改定

市町村境界での接合を行い、シームレスな基盤地図情報を整備

平成23年度までに都市計画区域を縮尺レベル2500で概成

国土地理院からワンストップで提供
(基盤地図情報を原則としてインターネットで無償で提供)

測量成果の複製・使用手続きの合理化

改正測量法(第166回国会で成立)

国、地方公共団体、民間等での利用促進

6

基盤地図情報を含む測量成果の例

	基準点	海岸線	道路区域界	河川区域界	行政区界	道路線	河川堤防表法肩法線	軌道の中心線	標高点	水涯線	建築物の外周線	町・字の境界線	街区の境界線
道路台帳附図													
河川現況台帳図													
都市計画基本図													
住居表示台帳図													
地積測量図													
農道台帳平面図													
森林基本図													
林道台帳平面図													
家屋現況図													
砂防基盤図													
道路、河川工事完成図													

7

